「らんまん」 No.7

　あっという間に１２月。時節柄、様々な感染症や風邪の流行の懸念もあり体調管理が難しい日が続いています。そんな中、子どもたちは毎朝、縄跳びやマラソンで寒さに負けない丈夫な体を作りに励んでいます。

　さて、ぽかぽか日和だった２３日、いつもの幼稚園とは違う楽しさをおうちの人と味わいながら笑顔わくわくフェスティバルを行うことができ本当に感謝でした。先日いただきました感想からも大いに楽しまれたことが伺えました。ありがとうございました。

たくさんの行事が終わり、振り返るとみんなとっても頑張り、子どもたちの成長のスピードに感心しています。そしてちょっとホッとしているところです。

子どもたちにとっては、毎日の生活や遊びがどれだけ充実したかが大事で、行事はその積み重ねであり、途中経過でもあります。中には運動や表現が苦手な子どももいます。それでも先生や友達とやることが楽しくて、認められるのが嬉しくて、伸び伸びと活動することで自己肯定感はより高まっています。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

遊び込む　豊かに学ぶ

　昨年度、『明日香遊園地ごっこ』を異年齢で遊んだ経験はすみれさんの中でつながっていて、今年もすみれ組が遊びの中心になり『あすかどんぐりまつり』でお店屋さんやお客さんになって全園児で存分に遊びました。すみれ組は必要なものをこだわりながら作って自分たちの遊びに「こうしたい」という思いを込めて考え工夫し、話し合って進んでいました。ちゅうりっぷ組とたんぽぽ組も刺激を受けてやりたい遊びが生まれ、お兄さんお姉さんのところでは優しく受け入れてもらい楽しめ、大満足そうでした。

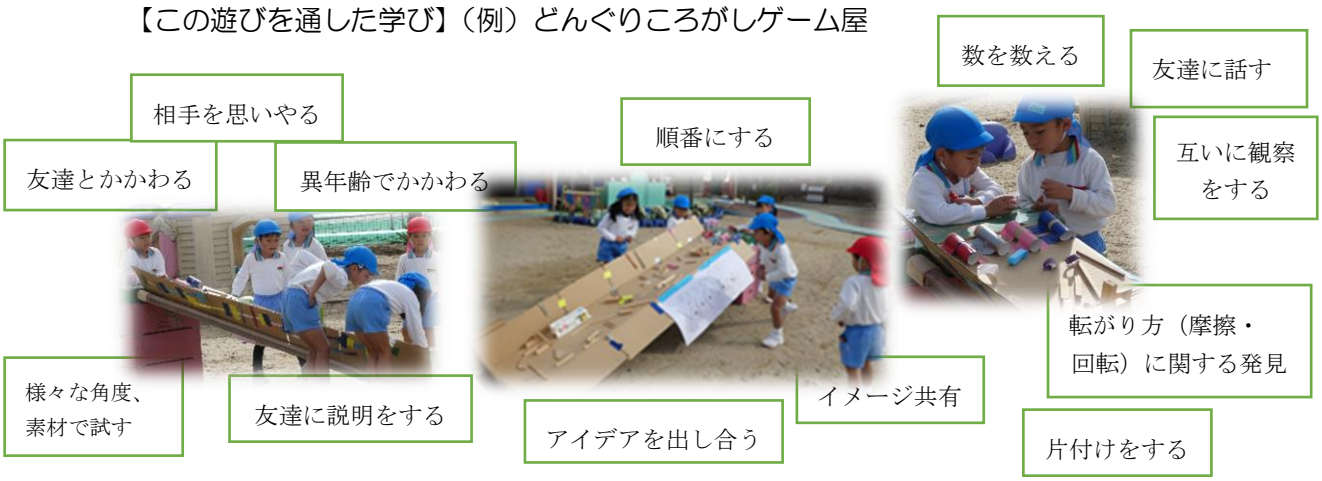
【遊びのねらい】

たんぽぽ組は自分のしたいことをみつけて気の合う友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。
【乗り物遊び（電車・バスごっこ）、クレープ屋、クッキー屋、ダンス】

ちゅうりっぷ組は友達と一緒にお店屋さんやお客さんになってやり取りを楽しむ。
【どんぐりレストラン、どんぐりお菓子屋】

すみれ組は友達と一緒に思いを出し合って遊ぶことを楽しむ。
【サスケ、どんぐりころがしゲーム、アクセサリーや、ケーキ屋】

【この遊びを通した学び】（例）どんぐりころがしゲーム屋



文責　西川朋子